

2026年2月6日

TOPPAN株式会社

TOPPAN、水性フレキソ印刷とノンソルベントラミネートを活用した レトルト殺菌・電子レンジ対応パッケージが国内初採用

環境に配慮した製造方法で脱アルミ化と電子レンジ対応を実現

ニップンのパスタソースに採用され、製造時のCO₂排出量を約21%削減

TOPPANホールディングスのグループ会社であるTOPPAN株式会社(本社:東京都文京区、代表取締役社長:大矢 諭、以下TOPPAN)は、2024年10月に水性フレキソ印刷(※1)とノンソルベントラミネート(※2)による、環境に配慮したレトルト殺菌・電子レンジ対応パッケージ(以下本パウチ)を開発し、食品業界を中心に提供しています。

この度、本パウチが株式会社ニップン(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:前鶴 俊哉、以下ニップン)の「オーマイ2人前 パスタソース」6テイストに採用されました。2026年3月2日(月)より全国で発売を開始します。一般的なアルミ仕様パウチ(グラビア印刷、ドライラミネーション)から本パウチに切り替えることで、脱アルミ化と電子レンジ対応を実現します。一般的なアルミ仕様パウチと比較してパッケージ製造時のCO₂排出量を約21%(※3)削減します。

なお、水性フレキソ印刷とノンソルベントラミネートを活用したレトルト殺菌・電子レンジ対応パッケージの製品が、市場に提供されるのは国内初となります。



「オーマイ 2人前 パスタソース」6テイスト

■ 採用の背景

近年、環境配慮や省資源化推進における世界的な機運の高まりを受け、環境負荷を低減したパッケージに注目が集まっています。さらに食品業界においては、簡便調理ニーズや食品ロスの削減要請などを背景に、電子レンジ対応パッケージの需要が大きく伸びています。

そこでTOPPANは2024年10月、環境に配慮したレトルト殺菌・電子レンジ対応パッケージを開発し、食品業界を中心に提供を開始しました。本パウチは、水性フレキソ印刷とノンソルベントラミネートの活用により、揮発性有機化合物(VOC)の排出量を削減するとともに、製造時のCO₂排出量を削減し、環境負荷の低減に貢献します。

この度、ニップンが「オーマイ 2人前 パスタソース」のリニューアルを検討する中で、環境に配慮した本パウチに着目し採用に至りました。TOPPANは採用に当たり、パスタソースに対するレンジアップ時の耐性を考慮し仕様を工夫することで、本パウチによる国内初の製品化を実現しました。

■ 本パウチの特徴

・水性フレキソ印刷とノンソルベントラミネートにより CO₂ 排出量を低減

有機溶剤をほとんど含まない水性インキを用いる水性フレキソ印刷と、有機溶剤を一切使用しないノンソルベントラミネートを組み合わせることで、揮発性有機化合物(VOC)の排出量を削減し、CO₂排出量の低減が可能です。

・電子レンジ対応が可能

世界最高水準のバリア性能を持つ透明バリアフィルム「GL BARRIER(※4)」を使用することで脱アルミニ化を実現しながら、アルミ箔に匹敵するバリア性を保つことが可能です。

また、水性フレキソ印刷とノンソルベントラミネートは、これまでどちらも軽包装用途以外の展開が難しい加工方式でしたが、TOPPAN が独自に開発した材料・印刷加工技術により、レトルト殺菌処理が行われる電子レンジ対応パッケージにも展開することが可能になりました。

■ 「オーマイ 2人前 パスタソース」に関して

ニップンは「オーマイ 2人前 パスタソース」6 テイストの中身とパッケージを新たにし、2026 年 3 月 2 日(月)より発売します。中身は大人から子どもまで家族みんなで楽しめる王道のおいしさを目指して味づくりを重ね、パッケージは環境に配慮した本パウチを採用しました。

【全 6 テイスト】

- ・「オーマイ ミートソース」
- ・「オーマイ ガーリックトマト」
- ・「オーマイ ナポリタン」
- ・「オーマイ カルボナーラ」
- ・「オーマイ 蟹トマトクリーム」
- ・「オーマイ 明太子カルボナーラ」

■ 今後の目標

TOPPAN は食品業界を中心に本パウチの提供を進め、2027 年には関連受注を含めて 30 億円の売り上げを目指します。今後、水性フレキソ印刷とノンソルベントラミネートの組み合わせパッケージを、トイレタリーの液体用途などにも活用の幅を広げ、環境に配慮したパッケージ生産のスタンダードな方式の一つとし、持続可能な社会に貢献していきます。

■ TOPPAN グループのサステナブルブランド「SMARTS™」について

・サステナブルな未来に、スマートな選択を

「SMARTS™」は、パッケージを起点とした TOPPAN グループのサステナブルブランドです。パッケージで培った技術・ノウハウに、マーケティング・DX・BPO などのリソースを掛け合わせ、バリューチェーンに沿った最適な選択肢を提供します。TOPPAN は、「SMARTS™」が持つ多彩なソリューションで、ステークホルダーの皆さんとともに持続可能な社会の実現に貢献します。

URL : <https://www.toppan.com/ja/living-industry/packaging/sustainability/>



※1 水性フレキソ印刷:

水性インキを使用し安全性と環境に配慮した印刷方法です。水性インキは有機溶剤の使用を抑え、CO₂の排出量を削減するとともに、揮発性有機化合物(VOC)排出量も低減します。

URL: https://www.toppan.com/ja/living-industry/packaging/products/sustainable_flexible_packaging/index.html#Product04

※2 ノンソルベントラミネート:

有機溶剤を使わないラミネート方式です。有機溶剤を使用しないため、CO₂の排出量を削減するとともに、揮発性有機化合物(VOC)排出量も低減します。

※3 TOPPAN による、一般的なアルミ仕様パウチと本パウチの比較算出。CO₂ 排出量の算定範囲はパッケージに関わる①原料の調達・製造、②製造、③輸送、④リサイクル・廃棄。

※4 GL BARRIER

「GL BARRIER」はTOPPANが開発した世界最高水準のバリア性能を持つ透明バリアフィルムの総称です。独自のコーティング層と高品質な蒸着層を組み合わせた多層構造で、安定したバリア性能を発揮します。また多くの優れた特性が高い評価を受け、食品から医療・医薬、産業資材に至る幅広い分野で採用されています。

URL: https://www.toppan.com/ja/living-industry/packaging/products/barrier_film/

* 本ニュースリリースに記載された商品・サービス名は各社の商標または登録商標です。

* 本ニュースリリースに記載された内容は発表日現在のものです。その後予告なしに変更されることがあります。

以 上